

市い いやま報

No.675

平成 27 年 (2015) 9 月 15 日発行

発行人：飯山市長 足立正則
編集：飯山市役所 総務部
庶務課 秘書広報係
印刷製本：河内屋印刷(株)

もくじ Contents

2015夏のアルバム	2
新幹線飯山駅周辺施設が完成	2
総合防災訓練が行われました	3
第3回北信州ハーフマラソンが開催されます	4
全国植樹祭 関連イベントが市内でも行われます	5
寺町花街道いよいよ花フェスタが開催されます	6
広島平和学習に参加した生徒たちの感想文	7
月刊いよいよま通信	18
みゆき野かわら版・観光交流都市情報	21

飯山市役所

〒389-2292
長野県飯山市大字飯山1110-1
☎ 0269-62-3111 (代表)
FAX 0269-62-5990 (庶務課)
🌐 飯山市 HP
<http://www.city.iiyama.nagano.jp>
✉ E-mail
kikaku@city.iiyama.nagano.jp



千曲川河畔納涼花火大会
8月14日、恒例の千曲川河畔納涼花火大会が開催され、観覧席となった国道117号線には市内の方をはじめ、お盆で帰省されているご家族連れなど約4万人の来場者が訪れ、夏の夜空に咲く大輪の花を楽しみました。
花火打ち上げ前には仏壇供養祭、灯ろう流し、鬼島太鼓による演奏も行われ会場を盛り上げました。



千曲川河畔納涼花火大会



飯山市成人式



新成人にふるさと飯山の素晴らしさを語る笹本正治さん

足立市長は著名人の言葉を借りながら「興味あることは徹底して修行してほしい。たとえ不本意な経験だとしても人生形成に大きな意味を持つと信じてほしい。」と新成人にエールを送りました。
式典終了後には信州大学副学長の笹本正治さんの講演が行われました。飯山人の誇りを胸に、のテーマの元、飯山の文化、歴史などに触れながら「自然の美しさ、そして厳しさで磨かれた本当の四季がある飯山で、人と人と紡ぎ合う人間の美しさがある飯山で、生まれ育ったことに幸せを感じてほしい。」と新成人にメッセージを送りました。(成人式については33ページでも紹介しています。)

2015 夏のアルバム

真夏日が連日続くなど酷暑となった2015年の夏。市内では暑さを吹き飛ばすさまざまなイベントが行われました。

飯山市成人式

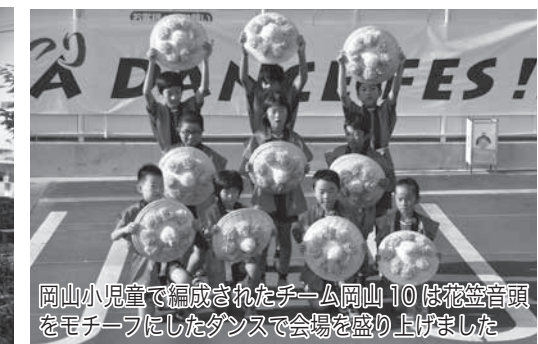
8月15日、市民会館では飯山市成人式が行われました。今年、成人式を迎えたのは平成6年、7年生まれの276名の皆さんで式にはこのうち222名が参加しました。

▶飯山復活教会には飯山の四季をイメージして飯山高生が制作した灯籠が設置されました



飯山駅前に設置された大型灯籠

8月8日、いよいよま灯籠まつりが開催され会場となった中心市街地は約1万5000人の来場者でにぎわいました。
昨年は台風の影響で中止となったこのイベント。本町商店街歩行者天国には2年ぶりに灯籠の天の川ができ、暑さの残る飯山を幻想的で涼やかな雰囲気に変えてくれました。
灯籠に灯がともる前に行われたのはダンスの祭典「I I Y A M A D A N C E F E S」。参加した20チームが息のあったキレのあるダンスを披露しました。

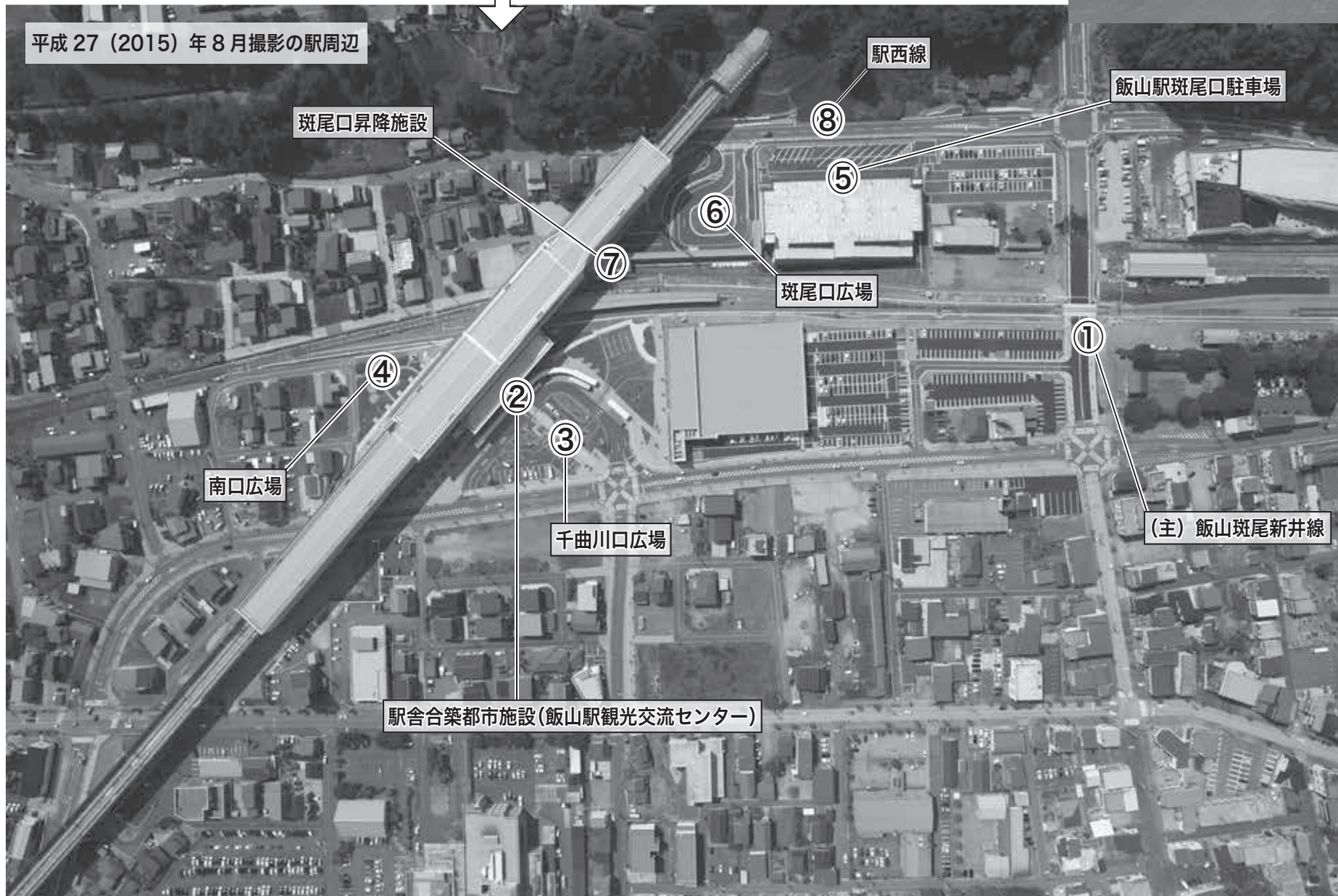


岡山小児童で編成されたチーム岡山10は花笠音頭をモチーフにしたダンスで会場を盛り上げました

平成 18 (2006) 年 6 月撮影の駅周辺



平成 27 (2015) 年 8 月撮影の駅周辺



8月11日、飯山駅の東西を結ぶ幹線道路（主）飯山斑尾新井線が開通し竣工式が開催されました。

この日は、国会議員をはじめ、県議会議員、市議会議員、JR東日本、鉄道・運輸機構、県の関係者、飯山警察署長、施工業者、市の関係者などが集まり、神事やテープカット、くす玉割りなどが執り行われました。（主）飯山斑尾新井線を南北に走るJR飯山線の踏切を神事を行った飯笠山神社の東宮司を先頭に関係者が渡り、4時過ぎには一般車両の通行も可能となりました。

同線の開通により新幹線飯山駅の利便性を高める駅周辺施設が全て完成しました。8つの施設をご紹介します。

①（主）飯山斑尾新井線

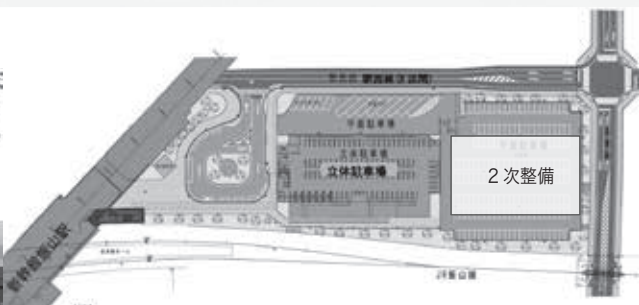
飯山駅の東西を結ぶ幹線道路。駅の利用はもちろん、斑尾高原や西廻り線から中心市街地までのアクセスも便利になりました。その一角には90余年にわたり地域の交通の拠点として機能した旧飯山駅があった場所です。

延長 = 140.3m
(うち県施工分 89.8m 市施工分 50.5m)



飯山駅の東西を結ぶ幹線道路（主）飯山斑尾新井線が開通
新幹線飯山駅周辺施設が完成

⑤飯山駅斑尾口駐車場



立体駐車場	収容台数	409 台（うち身障者用 9 台）
	階 数	地上 3 階（3 層 4 段）
	高 さ	11.41m
平面駐車場	収容台数	59 台（1 次整備分）
	大型バス	8 台、マイクロバス 6 台

パーク＆ライド（自宅から駅まで自家用車を使い、駅から公共交通機関を利用すること）利用者の利便性を確保し飯山駅の利用促進を図るために整備されました。

駐車場利用料金表

使用区分	平面駐車場	立体駐車場
1 時間以内	無料	無料
1 時間 ～ 4 時間	100 円	200 円
4 時間 ～ 8 時間	200 円	400 円
8 時間 ～ 12 時間	300 円	600 円
12 時間～ 24 時間	400 円	800 円
24 時間～ 48 時間	600 円	1,000 円
48 時間を超える	600 円に 24 時間までごとに 600 円を加算した額	1,000 円に 24 時間までごとに 1,000 円を加算した額
定期利用	年 60,000 円 (市民は 36,000 円)	年 120,000 円 (市民は 60,000 円)

②駅舎合築都市施設（飯山駅観光交流センター）



延床面積 = 1,003㎡
施設構造 鉄骨・RC 造 2 階建
長手方向 60m 高さ 14m

北陸新幹線飯山駅機能の充実のためエスカレーター、トイレ等を整備。信越自然郷の拠点として、ゲートウェイ機能の強化のため観光案内所などの施設が機能しています。



市内や信越自然郷エリアの紹介や案内を行う 1 階の観光案内所



木をふんだんに利用した内部は駅利用客の皆さんにたいへん好評です



2 階交流ホール「パノラマテラス」では一息つきながら山々を眺望できます

⑥斑尾口広場



面積 = 4,000㎡
・歩行者用シェルター
・駐輪場

歩行者用シェルターの両側にシャッターを完備。冬期間は立体駐車場から雪を気にすることなく駅を利用できる。

メイン出入り口として公共交通等との結節の役割を果たす千曲川口に対して、斑尾口は観光バスや、宿泊施設の送迎用バス等の利用拠点として、また、利便性を高める施設の整備により市民の皆さんの駅活用の拠点になっています。



H26.4.16

⑦斑尾口昇降施設

市の西部や斑尾口利用者が便利に駅を利用できるよう、階段、エレベーターを設置。



③千曲川口広場



面積 = 8,000㎡
・送迎車用駐車場
・バス、タクシーの乗降場
・緊急車両駐車スペース

飯山駅のメイン出入り口として機能している千曲川口広場は交通の結節点の役割を果たしており、新幹線で訪れた多くのお客さまを信越自然郷へ送り出す玄関口となっています。

森の中の広場のイメージ図



H23.9.30

千曲川口広場は「ふるさとに出会える森」ゾーンとして現在多くのブナが植栽されており、2035 年には成長した大きなブナに囲まれた森の中の広場になります。



⑧駅西線



H25.12.26

延長 365m 幅員 10m ～ 12m
片側歩道

飯山駅の東西を結ぶ（主）飯山斑尾新井線から斑尾口広場や、現在建設中の飯山市文化交流館「なちゅら」へつながる道路。

市の西部から駅へのアクセスが便利になりました。

④南口広場



面積 = 1,500㎡
平成 27 年 11 月に開催される第 67 回全国植樹祭長野県開催イベント記念植樹予定地（10㎡掲載）。

飯山線の前身である飯山鉄道株式会社の創設に尽力された五島慶太氏の功績をたたえ旧飯山駅前に設置されていた記念碑は、現在この南口広場に設置されています。



五島慶太氏の記念碑

土砂災害、原発事故なども訓練想定に盛り込まれ

飯山市総合防災訓練 が開催されました

東日本大震災をはじめ、昨年起きた神城断層地震、そして広島県、南木曾町で発生した土砂災害など、近年多発している大規模災害が飯山市で発生しても適切に対処できることを目的に、9月5日、常盤地区を中心に平成27年度飯山市総合防災訓練が開催されました。今回の訓練放送を利用し、市内では各自主防災組織独自の訓練も行われ、市全体が災害に対する意識をより一層高める一日となりました。



ハザードマップを手に
危険箇所を確認する大塚区の皆さん

土砂災害警戒情報発令

7時の警戒情報の発令により、市は災害対策本部を設置。7時10分には土砂災害に関する避難勧告が発令され、常盤地区では大池、上水沢、大塚、戸狩新田の4区、秋津地区では茂右エ門新田、大久保、秋津中央の3区の住民の皆さんが一時避難所に避難しました。常盤地区大塚では、防災無線による避難勧告後、住民の皆さんが一時避難所である公会堂に集まり、ハザードマップを手に実際に災害が起こったことを想定しながら周辺の状況を確認していました。



一時避難所である公会堂に避難した戸隠区の皆さん

地震発生 福寿町観測震度6強

大雨により土砂災害の危険が高まる中で7時20分に震度6強の地震が発生したという想定のもと、住民の皆さんと各関係機関が連携しながら情報伝達、避難退避、安否確認等の訓練が行われました。常盤地区戸隠では防災無線による地震状況の放送後、約50人の区民の皆さんが一時避難所である公会堂に集まり、日頃から災害に備えるため、実践的な行動の確認をしていました。

原発事故発生により屋内退避要配慮者に対する避難勧告

地震により柏崎刈羽原発で原子力事故が発生したことを想定して行われたこの訓練には岡山地区、桑名川、藤沢、西大滝の3区の住民の皆さんが参加。放射線から身を守るための屋内退避、避難に時間を要する高齢者や障がい者、小さな子どもなどの避難訓練が行われました。

一時避難所に退避し輸送訓練に備える桑名川区の皆さん



岳北消防本部の指導により行った倒壊家屋からの救出訓練

「備えあれば憂いなし」を再認識

大日方豊常盤地区区長は準備など手間がかかるが、今日のような訓練は非常に大切。常盤地区全体で有事の際に生きてくると思う。

石田作治 大塚区長

最近では集中豪雨も頻繁に起きる。備えあればというところでのこのような訓練ができ良かった。

湯本二郎 大久保区長

土砂災害の危険が迫った際には道路等も危険にさらされる

訓練に参加された方の声

ていることもある。避難場所や経路も今後、検討する必要があるとあらためて感じた。

畠山辰男 藤沢代表区長

高齢者の避難が少なく、実践とは少々異なってくると思うが、これを機に高齢者の人数把握など準備しておきたい。

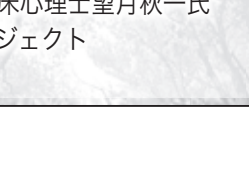
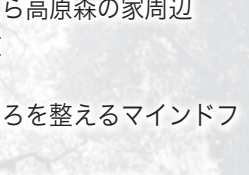
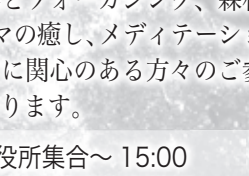
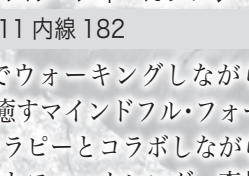
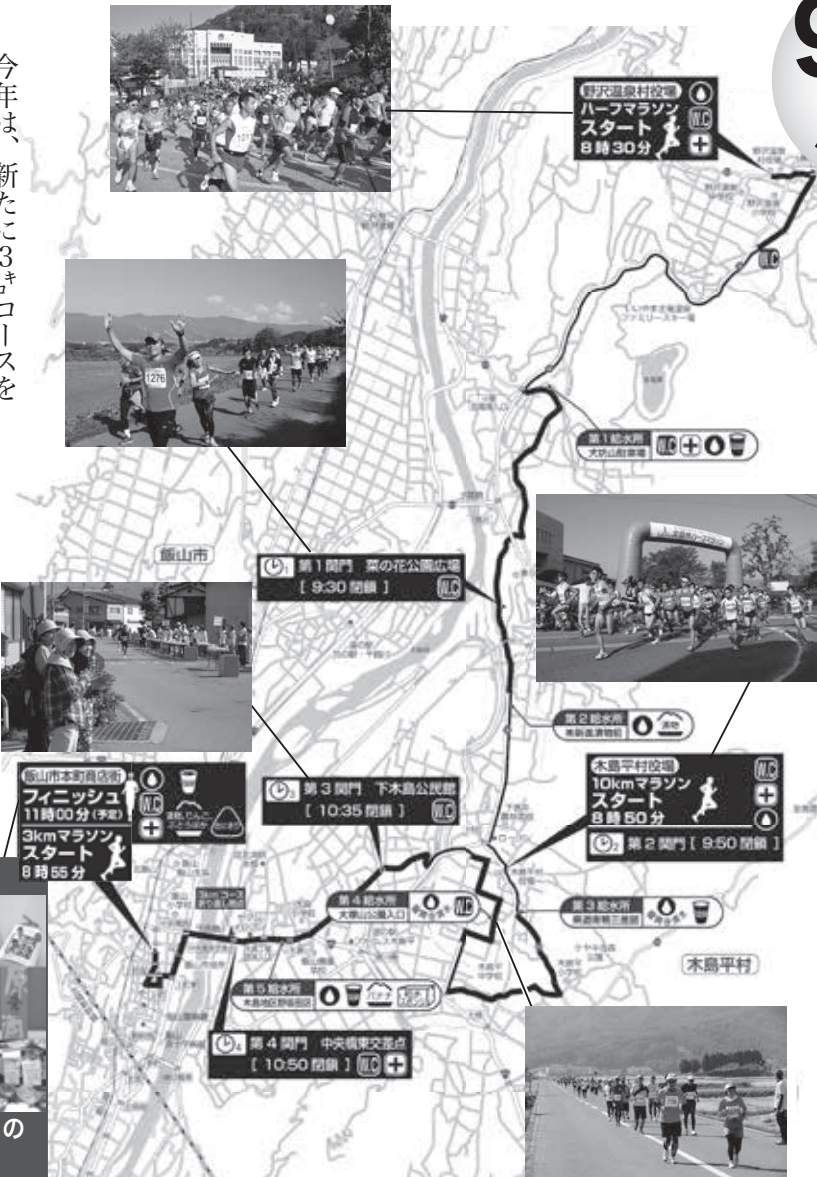
戸狩区在住40代女性

訓練だとしても経験したことはいざという時に役に立つ。これを機に家でもいろいろと備えておきたいと思う。

9/27

第3回北信州ハーフマラソン開催!!

スポーツ推進室 スポーツ推進係 ☎3111 内線353・354



今年は、新たに3キロコースを設け、ゴールを本町商店街として募集したところ、昨年を上回る2675名のランナーの申し込みがありました。ゲストランナーには、ホノルルマラソン等で優勝経験のある嶋原清子さんをお迎えします。また、コース沿道で応援してください市民の皆さまに応援用のうちわを作成しました。沿道の商店や事業所、地区活性化セ

ンターに設置予定です。応援の時は、このうちわをご利用ください。大会中はコースには交通規制がかかります。車両通行止めや迂回路での渋滞などご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。(※交通規制については北信州ハーフマラソンのホームページをご覧ください) だくか、お問い合わせください。

9/27 9:00 ~ 13:00 本町商店街

当日は飯山駅斑尾口から本町商店街行きのシャトルバスが出ます。

森とからだに聴いて“こころ”を整えるワークショップ
— 森をウォーキングしながらマインドフル・フォーカシング —
保健福祉課 健康増進係 ☎62-3111 内線182

自然の森の中でウォーキングしながら“こころ”を整え癒すマインドフル・フォーカシングを森林セラピーとコラボしながら開催します。自然とフォーカシング、森林セラピー、トラウマの癒し、メディテーション・セラピーなどに関心のある方々のご参加をお待ちしております。

日時： 9月28日(月) 9:15市役所集合～15:00
会場： 森林セラピー基地 なべくら高原森の家周辺
内容： ・ブライندウォーク体験
・ブナ林にて昼食
・森とからだに聴いてこころを整えるマインドフル・フォーカシング
講師： 長野心理臨床センター・臨床心理士望月秋一氏
長野フォーカシング・プロジェクト
いいやま温森の会

飯山市の皆さん Nice to meet you!!

新しい ALT の先生を紹介

(Assistant Language Teacher)

新しい外国語指導助手として2名の先生が着任しました。皆さんも気軽に声をかけてください。

ケンドラ 先生
マクドナルド ケンドラ スー
McDonald Kendra Sue

出身 アメリカ合衆国ワシントン州
担当校 戸狩小学校・常盤小学校
泉台小学校・東小学校

レイチェル 先生
ワイルト レイチェル エレン
Wildt Rachel Ellen

出身 アメリカ合衆国ミシガン州
担当校 城北中学校

体験・出店も盛りだくさん!!

【体験】(10/4のみ)
伝統工芸体験(金箔・彫金・彫刻・蒔絵)、とんぼ玉作り体験、イスづくりの木工教室など
【出店】
鉢植え、山野草、切り花、農産物、バナナポート、笹ずし、団子、から揚げ、たこ焼き、やきとり、お抹茶処 など

第15回いいやま花フェスタ

寺町花街道

同時開催

オープンガーデン

「全国花のまちづくりコンクール」花の町づくり大賞 国土交通大臣賞を受賞した(株)丸栄産業のお庭を今年も特別公開します。

10/3④・4⑤

愛宕町雁木通り

歩行者天国3日10:00～4日15:30

参加者募集!!

—寄せ植え講習会— (要予約)

日 時: 10月3日④ 13:00～

講 師: アップルガーデン花ちゃん(長野市) 店長 児玉せつ子 さん

定 員: 20名

参加費: 2,500円(花材、土、鉢含む)

—コケ玉講習会— (要予約)

日 時: 10月3日④ 14:00～

講 師: サンフラワー 中澤諭 さん

定 員: 15名

参加費: 1,000円程度(山草材、土等含む)

—アレンジフラワー講習会— (要予約)

日 時: 10月4日⑤ 13:30～

講 師: 幸アレンジフラワー(長野市) 主宰 岡村幸子 さん

定 員: 20名

参加費: 1,000円(花、資材等含む)

—申し込みは実行委員会まで(9/1から)—

10月3日④

10:00 オープニング 飯山中央幼稚園児による鼓笛パレード

13:00 寄せ植え講習会(講師 アップルガーデン花ちゃん 児玉せつ子さん)

14:00 コケ玉講習会(講師 サンフラワー 中澤諭さん)

14:00 アンデス地方の民族音楽: ウィニャイ

15:00 雅楽演奏 善光寺大本願雅楽

10月4日⑤

10:30 秋桜音楽祭 ～花と緑の野外コンサート～
・アンデス地方の民族音楽: ウィニャイ
・声楽: 山崎浩、沼田秀美(秋の歌をご一緒に歌いましょう)

13:30 アレンジフラワー講習会(講師 幸アレンジフラワー主宰 岡村幸子さん)

15:30 閉会

いいやま花フェスタ実行委員会(まちづくり課内) ☎62-3111 内線241・242

いいやま花フェスタ

検索

市営住宅入居者募集

移住定住推進課 住宅係 ☎62-3111 内線252

市では市営住宅の入居者を募集します。
申込方法や入居資格など詳しくは、移住定住推進課までお問い合わせください。

【一般募集団地・戸数】

・福寿町団地 1戸 ・水上団地(曙町) 2戸
・本町西団地 1戸

【申込用紙配布・募集受付期間】(土日祝祭日を除く)

9月28日(月)～10月7日(水) [受付時間 8:30～17:15]

【募集の選考方法、抽選の日時および場所】

選考方法: 申込件数が募集戸数を超えた場合抽選とします。
抽選の日時: 10月20日(火) 10:00～
市役所4階 第1委員会室

【随時募集中の団地・戸数】

・曙町団地 3戸 ・地域特別賃貸住宅(野坂田) 1戸

【申込用紙配布・受付場所】

市役所移住定住推進課住宅係(市役所2階)

—里親推進フォーラム 開催—

■日 時 10月31日(土) 13:30～15:30

■会 場 児童養護施設 松代福祉寮
(長野市松代町東条字腰巻108番2)

■内 容 里親制度の説明・里親さんの体験発表会等

■申込先・問合先 (10/23までに下記にお申込みください)
中央児童相談所 ☎026-238-8010
恵愛学園 ☎026-278-2519
松代福祉寮 ☎026-278-2556

里親になってみませんか—

子どもたちが健やかに成長していくためには、家庭の温かい愛情が大切です。しかしさまざまな事情から家庭で暮らすことができない子どもたちがいます。

このような子どもたちを家庭に迎え入れ、温かい愛情の中で育ててくださる方を「里親」といいます。子どもが好きで健康で明るい方であれば特別な資格は必要ありません。

また、児童養護施設に入所している子どもをお盆やお正月に預かる「ホストファミリー」も募集しています。

2015

年の関連イベント

「木製地球儀」県内リレー展示

県内各地でリレー展示している全国植樹祭のシンボル「木製地球儀」が市内で展示されます。

■市内展示期間

・飯山駅観光交流センター
10月5日(月)～10月12日(月)
・道の駅「花の駅千曲川」
10月13日(火)～18日(日)

■引継式

10月5日(月) 10:00～
飯山駅観光交流センター

※全国各地を巡回した「木製地球儀」をぜひご覧ください。

飯山駅南口広場植樹祭

「飯山駅開業」と「第45回全国林業後継者大会飯山開催」を記念して、全国でもあまり例のない「新幹線駅前広場での植樹祭」を開催します。

■開催日: 11月3日(火・祝) 10:00～

■会 場: 飯山駅南口広場

■内 容:

○ブナ・ユキツバキ・タムシバ等、鍋倉高原のブナの大木1本を植樹

○キノコ汁の提供、木工体験、各種ブース出展等

■参加者募集: 募集人数100名
(応募者多数の場合は抽選)

10月15日(木)までに本号と一緒に配布しました応募用紙に必要事項を記入し、農林課まで提出してください。

※当日、お車でお越しの際は、斑尾口駐車場をご利用ください。(駐車料金は主催者が負担します)

2016

年の関連イベント

北信州植樹祭(県民植樹会場)

県内10地区に設けられる、全国植樹祭の県民植樹会場として開催されます。

■開催日: 平成28年5月21日(土) ※予定

■会 場: 「菜の花公園(瑞穂)」 「上野の森(常盤)」

■開催規模: おおむね600人～800人 ※今後、一般参加者募集等を行っていきます。

第45回全国林業後継者大会

全国植樹祭開催日の前日、全国の林業後継者が一堂に会し、森林を育む担い手として果たす役割などについて意見を交わし合う大会です。

■開催日: 平成28年6月4日(土)

■会 場: 飯山市文化交流館なちゅら

■大会テーマ: 「人・技・気持ち つなげよう 未来へ」

■開催規模: おおむね400人 ※当日、ブース出展等でのおもてなしにご協力ください!

第67回全国植樹祭

■開催日: 平成28年6月5日(日)

■式典会場: 長野市エムウェーブ

■大会テーマ: 「ひと ゆめ みどり 信濃から 未来へつなぐ 森づくり」

■植樹の一般参加者募集について

・募集対象 県内在住の満6歳以上の方(H28.4.1現在年齢)

・募集人数 1,000名(応募者多数の場合は抽選)

・応募方法 電子申請もしくは応募用紙に入力・記入し、電子メール、郵送、FAXまたは持参の方法による

・募集期間 10月1日(木)～11月30日(月)

・その他 お申込み・お問合せは県庁内「第67回全国植樹祭長野県実行委員会」まで
なお、抽選の場合、当選通知は平成28年2月頃から順次発送予定です。

ひと ゆめ みどり

信濃から未来へつなぐ森づくり

第67回

全国植樹祭

ながの2016

農林課耕地林務係 ☎62-3111 内線265・266

平成28年6月5日(日) 長野県で開催

11 市報いいやま / 15.9

10

「飯山市民会館」にまつわる資料を募集します

市民会館閉館イベント実行委員会では、来る11月29日(日)に市民会館において、館の最後を飾る「(仮称) ありがとう市民会館」閉館イベントを開催いたします。

市民会館での思い出や、なつかしい写真などの資料を用いながら、イベントを企画していきたいと考えています。

市民会館での最後のイベントが盛大に開催できますよう、市民の皆さまからの資料提供とご協力をお願いいたします。

①お名前 ②ご住所 ③電



■資料をお寄せいただくにあたって
イベントの開催や写真等が撮影された時期等を明記した紙などを添えてください。
【例】昭和50年頃、市民会館で結婚式を挙げた
□受付方法
ご持参、郵便、電子メールにてお願いします。【9月30日(水)締切】
お寄せいただく際には、
①お名前 ②ご住所 ③電

若者が定住できる飯山市を目指して――

第3回若者会議で各分科会がまとめた案を報告

若者が定住できる飯山市を目指して2月23日、地区などから推薦された有識者、実践者などのメンバーで発足した若者会議。各分野ごとで行われる分科会をこれまでに何度も開催し、分野ごとの案がまとまった8月31日、市役所で第3回の全体会議が行われました。

この日は、各分科会の会長がそれぞれまとめた案を発表しました。飲食業の分野か



らは「飯山の食材の魅力をまちづくりに活かす案」などが提案され、商業・サービス業の分野からは「全て市内で部品を調達でき、純飯山製の製品がつくれることを考慮した企業誘致」などの案が提案されました。

報告された案や全体会議で出された意見を踏まえ、今後、さまざまな分野に対応できる「飯山市若者定住モデル」を構築していく予定です。

特色を際立たせ、飯山らしい総合戦略策定を

飯山市地方創生総合戦略会議で素案発表

「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、飯山市の実情を踏まえての基本的な計画を策定し、人口、経済、地域社会の課題に取り組むための「総合戦略」を策定する飯山市地方創生総合戦略会議。8月18日、内閣府地方創生推進室・曽根参事官補佐も参加され行われた第3回会議では、飯山の特色をより際立たせた案を検討すべきという方向性が

示されたため、8月25日から31日の間に、各分野の有識者らによる分野別懇談会を再度開催。「飯山の特色」をより意識した意見の提案を求めました。

9月3日に開催された第4回会議では、分野別懇談会で出された各意見を集約した素案を事務局が発表。基本方針を「住む人も訪れる人もその良さが実感できる新幹線時

上下水道課 下水道係 ☎ 62-3111 内線 221・222

農業、燃料等は下水道処理対象外です

毎年、農繁期がひと段落する頃になると下水道へ農業、燃料等の流入があります。

下水処理場は家庭排水を対象として設計されているため、ガソリンや灯油等が流入すると未処理のまま河川へ流

出したり、汚水と微生物の接触を妨げるため水質の低下につながります。一方、農業

には微生物が分解できない物質、微生物にとって有害な物質が含まれています。微生物は汚水処理の要であり、調子

を崩すとたちまち水質が悪化してしまいます。

千曲川の水は下流では飲み水として利用している人たちがいます。キレイな水が必要とする人、生き物のために農業、燃料等を下水道へ流さないよう皆さまのご協力をよろしく願います。



第18回 ― ありがとう！市民会館 ― みゆき野吹奏楽団コンサート

飯山市芸術文化協会事務局（市民会館内） ☎ 62-3341



開催日時 10月11日(日) 13:30 開場 14:00 開演

会場 飯山市民会館かまくらホール

入場料 無料

3月14日の北陸新幹線飯山駅開業を素晴らしい演奏で盛り上げた「みゆき野吹奏楽団」による恒例のコンサートが行われます。



幼児芸術観賞会 「かのんぷ♪」親子きずなコンサート

文化交流課 文化振興係 ☎ 62-3111 内線 292
飯山市民会館 ☎ 62-3341

普段、芸術鑑賞の機会のない幼児を対象に、また親子でも鑑賞できるものとして、コンサートやワークショップなど幅広い活動を全国で行っている「かのんぷ♪」の音楽を楽しみましょう。

■演 者：ボーカルデュオ
「かのんぷ♪」 中村大介 中村理衣

■期 日：10月22日(木)
午前中2回公演（1公演40分程度）

■会 場：しるやま保育園 開演 9:15～
木島保育園 開演 10:50～

※両会場とも開演時間の10分前までにご入場ください。
※上履きを必ずご持参ください。

■入場料：無料（どなたでもご入場できます）



米・食味コンクール国際大会参加飯山市予選会 兼 飯山市米・食味コンクール

飯山市農業再生協議会（農林課内） ☎ 62-3111 内線 264
JA 北信州みゆき 営農部 ☎ 62-5600

「米・食味コンクール国際大会」（石川県小松市会場）へ向けての飯山市予選会を開催します。飯山米の美味しさを全国にアピールできる絶好の機会です。併せて飯山市独自のコンクールも開催します。ご出品をお待ちしています。

■出品資格 市内在住の個人または団体で、市内で収穫した平成27年産玄米であること。（白米の出品は不可）

■出品方法 米 2,500g と予選会申込書および本大会申込書を添えて出品してください。

■出 品 料 2,500 円（本大会へ参加できない場合返却）
（4,000 円のところ市で 1,500 円補助）
受付時に発行する納付書により納付します。

■出 品 先 JA 北信州みゆき中部・西部・東部の各支所営農課

■出品期間 10月9日（金）～23日（金）

■審査基準 食味 85 以上のものをそれぞれの本大会へ出品

■予選会結果 郵送にてお知らせするほか、市報でも公表

不要農薬の回収を実施します

JA 北信州みゆき 営農資材課 ☎ 62-6010
農林課 農業振興係 ☎ 62-3111 内線 262・263

農薬の処分については、法律でその処理および取り扱いが厳しく規制されています。

回収にあたっては、事前に「回収申込書兼委任状」の提出が必要になります。なお、回収可能な農薬、回収料金の一覧、回収申込書兼委任状は、市役所農林課窓口、各営農センターに用意しております。

【回収申込書兼委任状】

■提出期限 9月25日(金)

■提出先 各店舗、各営農課

■不要農薬の回収

■日 時 10月17日(土)
午前9時～11時

■場 所

基幹配送センター（木島）
西部配送センター（太田）

障害者福祉就労事業所（A型事業所）の誘致

障がいがあってもできる仕事、そして障がいがあることでできる仕事があります。その人が持っている能力に応じた仕事をする事で、自立した生活を送ることができま

す。障がいのある人が生きがいを持つて働ける場が地元にあることが理想です。

そこで、市では基幹産業である農業を仕事とする「福祉就労事業所（就労継続支援A型事業所）」の誘致を進めています。

「福祉就労事業所」とは、障害者総合支援法に基づく福祉サービスの一つで、職業指導員などによる指導のもと、「就労」あるいは「就労訓練」を行う事業所で、下表の3つに分類されます。



且田久美さん（左）と㈱ダックス四国の且田社長（右）

クス四国の且田久美さんを事業アドバイザーに委嘱しました。且田さんには事業の構築を含めた事業所の誘致に力を発揮していただきます。

【計画の概要】

- 市外の企業が出資、新たな株式会社（事業所）を設立し、飯山市で事業所を運営します。
- 事業所は障害者総合支援法に基づく「就労継続支援A型事業所」として登録。
- 障がい者と農業指導員などを雇用して、農産物の生産・加工・販売を行います。
- 生産した作物等は出資企業に販売します。（全量買い取り）

○事業所の開設は平成28年度を目指しています。

『目指せ！年間100日運動』達成者ぞくぞく

昨年11月よりスタートした『目指せ！年間100日運動』の達成者が、7月末日までに50人を超えました。

この企画は・・・

近年、私たちの日常生活が便利になる反面、身体を動かす機会がどんどん減ってきています。加えて食生活も豊かになり、生活習慣病にかかってしまう方も少なくありません。そこで、運動に注目し、市民一人一人が自分に合った運動を日常生活に取り入れて継続することで、生活習慣病の予防や、健康の維持増進をし、健康で明るい生活を送っていただけのために始まりまし

実施後アンケートの結果

達成者は男性が半数以上をしめ、年齢は60～70代が最も多く、また、80～90代の方も運動を習慣化されています。運動の種類はさまざま

「100日運動」達成者の声



認定 No.1
岸田 耕さん (93 歳)
(飯山地区)

長生きの秘訣は…①自分なりの運動（充電体操と美颜法）を毎朝 10～15 分行うこと②カルシウムを摂ること③頭を使うこと 110 歳目指してこれからも運動を続けたい。この企画は張り合いです!!



認定 No.2
中塚 愛子さん (63 歳)
(飯山地区)

運動を毎朝の習慣としています。とても良い企画で、印をつけるのが楽しみでした。認定証と景品をいただき、またヤル気が出ました。続けていきたいです。

『100日運動』がきっかけで運動を始めた方は2割、以前から運動習慣があった方は8割で、この企画を「張り合いだった」や「楽しみだった」と答えた方が9割でした。そして、達成者全員が、「今後も運動を続けたい」とお考えで、運動することで、「健康状態や日常生活が改善した」と感じる方が9割を超えています。

達成者には、認定証と粗品を贈らせていただきます。ぜひ100日運動に取り組まれ、ご自身の健康にお役立てください。皆さんの運動継続を心より応援しています。

※『100日運動カード』と『要項』は、保健福祉課健康増進係、保健センター、各地区活性化センターの窓口においてありますのでご利用ください。

平成 27 年度

高齢者へのインフルエンザ予防接種実施のお知らせ

保健福祉課 健康増進係 ☎62-3111 内線187

今年度も、インフルエンザの予防接種が始まります。希望される方は、各医療機関で接種してください。（※義務接種ではありません。）

- 対象者 飯山市に住所のある方で
 - ①接種日現在で 65 歳以上の方
 - ② 60 歳以上 65 歳未満の方で心臓、腎臓、呼吸器等に重い病気のある方（身体障害者手帳 1 級程度）
- 実施期間 10 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日
- ー 12 月中旬までに接種することが効果的とされています。（医療機関により異なる場合があります。飯山赤十字病院は 11 月 2 日から受け付けとなります。）
- 接種費用 1,000 円（1 人 1 回に限る）
- 申込方法 医療機関に直接お申し込みください。

接種できる市内医療機関

医療機関名	電話	医療機関名	電話
飯山赤十字病院	62-4195	片塩医院	62-2136
小田切医院	62-2039	北信州診療所	65-1200
服部医院	62-2816	いいやま診療所	67-0100
清水医院	62-2351	戸狩診療所	65-3995
畑山医院	67-2888	みゆき会クリニック	63-2560

■市外・県外で予防接種を希望する方
飯山市に住民登録を有する方が病院や施設等に入院、入所しているため、県外での接種を希望する場合は保健福祉課 健康増進係にお問い合わせください。



第 43 回

差別のない明るい飯山市を築く市民大会

人権政策課 人権同和係 ☎62-3111 内線332

～ 人権尊重のまちづくり

思いやりと温もりのある地域社会をめざして～

市民一人ひとりが人権問題を自らの課題と受け止め、家庭や地域、学校、職場等それぞれの立場で人権が尊重され、差別のない明るい飯山市の実現に向けて主体的かつ積極的に取り組みを進めていく契機として大会を開催します。

10月24日(土) 13:30～15:50

- 会場 飯山市民会館 ホール（入場無料）
- 講演 「夢と絆」
講師 新潟産業大学経済学部 准教授 **蓮池薫さん**
- その他 小中学校児童生徒による作文発表、人権啓発ポスター・標語の展示等も行います。



平和への想いを未来に
「飯山市戦没者・開拓殉難者追悼平和式典」を開催します

過去の大戦で、祖国や家族を守るため尊い命をささげられた戦没者や異郷の地で亡くなられた開拓殉難者のご冥福をお祈りし、恒久平和を祈念するため「飯山市戦没者・開拓殉難者追悼平和式典」を開催します。

参加者全員で献花を行うとともに、城南・城北中学校で取り組んだ第二次世界大戦と満蒙開拓団についての学習

や広島平和記念式典に参列した生徒による発表、飯山小学校児童による合唱などを通じ、平和への誓いを新たにします。

平和について考えていただく機会として、ご遺族はじめ多くの市民の皆さまのご参加をお待ちしています。

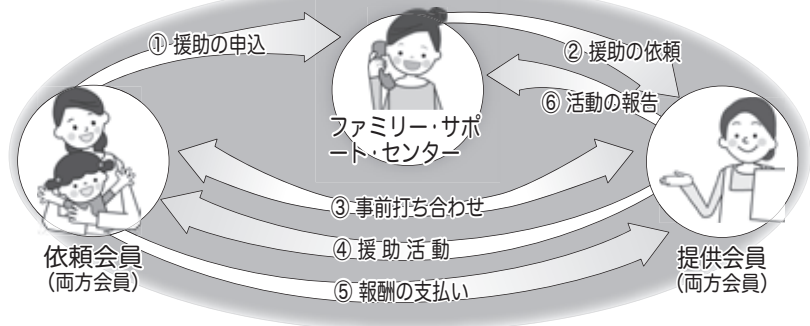
■日時 10月9日(金) 14時～15時40分
■会場 飯山市民会館

（子育て支援センター「たんぽぽ」内）

会員同士で子育ての助け合い

場合は、手当の支給が停止されます。

ファミリー・サポート・センターのしくみ



【利用料金】

ら19時まで

又是題

~

~

提示してください。

険証に受給者証を添えて提

示してください。

古い保険証は破棄を

古い保険証は、間違いを避けるため必ずご自分で破棄してください。

高齡受給者証、介護保険証、福祉医療受給者証などと間違えないように注意して

ください。

保険証の裏面に臓器提供意思表示欄が設けられています。この欄への記入は任意であり、記入の有無・記入内容が保険証使用に影響することはありません。

国民健康保険税は加入者の皆さんの医療費に充てられる大切な財源ですので、納期までの納付に引き続きご協力をお願いいたします。

生ビール飲み放題

一人 2500 円 (税込) より オードブル・お茶付
期間限定！！ 詳しくはこちら⇒
 TEL: (090) 7801-7971 メール enkai@fujimi.pw
 市役所 5 階 食堂 ふじ味 店長 藤澤



■小型犬
シャンプー 2,500 円～ カット 4,500 円～
■中型犬
シャンプー 4,500 円～ カット 6,000 円～
※犬種や大きさによってお値段が変わります。
飯山市大字飯山（市ノ口）3282 の 8
藤澤石材店工場 2 階



藤澤石材店
工場 2 階

小型犬・中型犬中心の
ドッグサロン Fan



完全予約制 定休日 不定休 営業時間 9:00 ~ 18:00

☎ 090-1869-4580 ※電話にでられなくても折り返しお電話いたします

ブログ

飯山市ドッグサロンファン |

検索

<http://ameblo.jp/mokomoko-fan/>

大きな節目を迎えて 城北中学校 佐藤 璃生

私が広島平和学習に参加してあらためて感じたことは、「戦争や核兵器に対する認識はもっと高められる」です。平和記念式典では、こども代表や広島市代表などの方々

が平和への願いを述べられていましたが、その内容のほとんどが「戦争や核兵器をなくそう」ということで、「そのために、何をしなければならぬのか」ということには言及されておませんでした。私たち日本人は唯一の核兵器被害国であり、その被害の深刻さを最も

知っています。だからこそ、「非核三原則」を掲げ、それだけ核や戦争を憎む心があるのです。ですが、戦争反対や核兵器反対と唱えるだけではなく、それらをなくすにはどうするか具体的に考えなければならないと思

います。それは、例えば安保や憲法改正についてもっと深く理解したり、戦争や核兵器の悲惨さを世界の国々にも伝えていくことではないでしょう

か。願うだけでなく、行動を起こさなければ、実現などしないのです。

よってそのような「国民として常識的に理解してはいてはいけないこと」を正しく伝えていく義務が、真の恒久的平和を目指す者にはあると考えます。何故なら真の平和とは、平和に対する正しい認識を持つことで生まれると考えているからです。

私は、戦争や核兵器をなくすことがどれほど困難なことであっても、人類は、それを実現させる力に満ちていると信じています。

語り継いでいくことの大切さ

今年は戦後 70 年を迎え、また、被爆者の平均年齢が初めて 80 歳を超えた年でもあり、その中でこの学習はとても貴重な経験でした。まず、原爆投下直後の状況や、その後の放射線による被害について

知ることができるということは、とても貴重なことだと知りました。それは、当時のことを思い出したくないという理由で、話してくれる人が少ないからです。被爆体験記朗読会という場で被爆体験について

聞くことができました。思い出したくない苦しみや悲しみを後世に伝えるために、文字に残してくれたことに心から感謝しようと思いました。戦争の記憶を次世代へとつなげていきたいと強く思いました。

広島平和学習から学んだこと

私は以前から戦争、平和について興味があり、現地を訪れもっと戦争の事について学びたいと思っていました。1 日目は、被爆体験についてのお話を聞き、戦争は二度と繰り返しては

ならないという思いがとても強く伝わってきました。平和記念資料館の見学では、原爆や後遺症で亡くなられた方の遺品等が多く展示されていて、

とても衝撃的で原爆の恐ろしさをあらためて実感しました。2 日目は、平和記念式典に参列しました。午前 8 時 15 分に黙とう、慰

霊碑に献花の後、首相、広島県知事等が平和に対する宣言、意見等を述べられました。その後、原爆ドーム等を見学しました。

あのとき広島は… 城南中学校 石井 秀磨

今年の 8 月 5 日 6 日の広島は、とても暑い日でした。あの日の広島も晴れ渡ったよい天気だったそうです。そんな時に一発の原子爆弾が投下されました。それはあまりにも悲惨で残酷です。ある詩にこんなことが書いてありました。ー げんしばくだんが落ちるとひるがよるになって人はおぼけになる。ー 「ひるがよるになる」は、きのこ雲によって暗くなることで、「人がおぼけになる」は、熱で皮膚がはがれ、それが体につくと熱いので手を前にして歩

くため、おぼけに見えるということです。まさに地獄絵図だったようです。他にも数々の詩がありますが、どれも読むととても切なくなります。平和記念資料館には、焼け焦げた弁当箱や三輪車などがありました。被害は自分が想像する以上のものでした。また、広島には、たくさんの噴水

がありました。それは、被爆直後はとても熱く、「水ください」と叫ぶ人がたくさんいたためです。噴水を見るととても悲しい気持ちになります。被爆者の方々は、「私たちみたいな思いは二度としてほしくない」と口をそろえて言われます。僕は、核兵器をこの世界から無くすことが、被爆者の方々への償いであると思います。原子爆弾の本当の恐ろしさを体験した我々日本人が広島について学習を深め、世界に原爆の恐ろしさや戦争の

悲惨さを発信していかなければならないと思います。そして、自分も核兵器を世界から無くすために、何ができるかを考えていきたいと思います。

伝えたいこと 城南中学校 八井澤 佑菜

私が広島平和学習に参加したいと思った理由でもある、当時の人たちの生活の様子や状況を、この二日間でたくさん学ぶことができました。

1 日目は、被爆体験記朗読会と平和記念資料館に行きました。朗読会で印象的だったのは、坂本はつみさんの「げんしばくだん」という詩の、「人はおぼけになる」という部分です。初めて読んだ時、なぜおぼけなんだろうと疑問でしたが、資料館にあった再現人形を見てわかりました。この詩は三行しかない短い詩ですが、原子爆弾が投下された直後の

様子がはつきりと頭に浮かんできます。他にも資料館には、8 時 15 分で止まった時計などの遺品や頭髮の抜けた姉弟や衣服の柄が体に焼きついた写真などもあり、当時は、火傷や白血病などの病気で苦しむ人が多かったことがわかりました。

2 日目は、平和記念式典に参加し、原爆ドーム周辺を見学しました。式典のあいさつの中で安倍首相は、「核兵器のない世界の実現」を訴えていました。その最中、「戦争反対」という声が何度も聞こえあらためて、核兵器や戦争はあつてはならないと思いました。

この二日間で、核兵器や戦争の恐ろしさを知り、平和への思いがより一層深まったと感じました。私はこれから、核兵器の残酷さをさらに詳しく学び、将来、世界へ戦争の悲惨さを伝えていきたいと思います。

城北中学校 今別府 遥

また、戦争をくり返さないことも、思いを受け継ぐ大事なことだと思います。今も当時の記憶が語られるのは、多くの命を奪う戦争をしてほしくないからです。戦争を知らないこれからの世代として戦争で犠牲になる命を無くさなければなりません。また、唯一の原爆投下国である日本は世界に、原爆は「絶対悪である」と訴えていかなければなりません。私はこの体験を忘れることなく、周囲の方や次世代へ伝えていくと

共に、これからの戦争をしない日本、そして核兵器のない世界の実現に向け、自分のできる限りの努力をしていきたいと思います。

城北中学校 小林 凌

今回広島に行って感じたことはたくさんあります。中でも心に残っているのはデモです。私は、デモを初めて見ました。デモの旗を見ると「反戦」、「安保法案反対」等全て戦争に関わる内容です。戦争を二度と繰り返してはならないと強く願う気持ちが込められていました。今回の体験は戦争の悲惨さ、恐ろしさをあらためて考える大切な時間となりました。戦争を二度と起こさない。世界中の人たちが仲良くなる。そんな毎日を送るため、自分に何ができるか、どんな努力をし続ければ良いかを考えさせられる体験となりました。

戦争と向き合うこと 城南中学校 松永 彩佳

私は広島で、たくさんのことを学び、さまざまな考えを持ちました。1 日目に被爆体験者の体験記の朗読を聞く機会がありました。よく晴れた日の朝、1 つの原爆が広島に投下され、一瞬のうちに全てが奪われたそうです。炎の中、自分の家族を探すのは本当につらいことだったと思います。家族が見つかる人、遺品だけが見つかる人、もちろん、遺品すら見つからない人もいます。そんな中で歩き続けるのは、考えるだけで悲しい気持ちになります。多くの人の命を奪い、街を破壊した原子爆弾は、細部まで計算されて作られていて、私は同じ人間として、なぜこんなものを作るのかと、強い疑問を持ちました。戦争が世界に与えるものは悲しみしかないと思います。だからこそ、戦争の怖さ、悲しさを忘れてはいけません。今回、記念式典に参加して、戦争や原爆の悲惨さ、平和の大切さをあらためて知ることができました。この式典には約 100 カ国の人が参加していたそうです。戦争の恐ろしさを伝えようとしているのは日本人だけではないと知り嬉しく思いました。私はこの学習を通して、戦争がどれだけ悲惨で、平和がどんなに尊いものであるかを知りました。今、私たちは食べ物に困らず、好きなことができます。しかし、常に戦争から目を背けず、同じ過ちを二度と繰り返すことの

ないような生活を送っていかなければならないと思います。

戦争の悲惨さと平和の大切さを、戦争を知らない世代に学んでもらい、多くの皆さんに伝えてもらいために、8 月 5 日、6 日の 2 日間、城南・城北の各中学校から選ばれた 10 名が「広島平和学習」に参加しました。「平和記念式典（広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式）」に参列したり、広島市内でさまざまな体験をした生徒たちは平和について多くのことを学びました。参加した皆さんの感想文を一部要約して紹介します。

正しく継ぐべきもの 城南中学校 安喜 奈夕

訪れつつある「被爆者なき世界」。今回、被爆者の方々の手記や詩などを見たり聞いたりして、教科書などではわからないものを感じることができ、実際に肌で感じることで戦争に対する思いが深まりました。そこで、戦争を二度と起こさないでほしいという被爆者の方たちの願いはどうしたら叶えることができるのでしょうか。私は、2 年生の時に飯山市訪問団として中国に行きました。周りから「何で中国に行くの。」と言われ、何だか怖くなりましたが、実際に行ってみるとすごく楽しく、友達もできました。大切なのは、「周りの考えに流されずに自分の考えを持ち、実際に体験することだ」と学びました。そうすれば、相手を憎いと思う人は少なくなり、戦争はしないでしよう。また、莫大な被害をおよぼし、非人道的である原子爆弾。これを二度と落とさないようにするためにはどうすればよいのでしょうか。平和記念資料館にあった遺品は全てが悲しみ、苦しみを持っているようで、その悲惨さを世界中に発信するべきだと思いました。具体的には、世界中に博物館を建て、当時の状況を世界中の人に覚えてもらうことで、原爆について考えてもらえらると思います。これから、被爆体験者が少なくなっていくます。起きたことを語り継ぐことで、世界中の人々が仲良く過ごし、和解と寛容の心で接していければと思いました。

戦争の傷あと 城北中学校 吉越 美咲

私は広島でたくさんの事を見て、心で感じてきました。広島でまず、被爆体験についてのお話を聞きました。当時広島

広島へ行き、感じたこと

私が広島へ行き、平和公園等でまず感じたことは水が多いということでした。予想はできていました。それは被爆した人々が水を求めてきたが水を与えることができなかったが故であるということであり、どんな状況であつたかがひしひしと伝わってきます。今は喉が渴けば水が飲めるのは当たり前です。その当たり前の事を求めて病院等を訪ねて行き、「一口ごっくり水を飲ませてください」と言っていったと聞いた時は本当に胸がつまる思いでした。当時の状況を鑑みた場合戦争もやむを得なかったという一面もありますが、原爆は違います。確かに市民も戦争を肯定し協力していました。だからと言って、市民を大量に虐殺してよい理由にはなりません。軍事施設や工場の破壊は、仕方ないかもしれませんが、市民へ危害を加える

戦後70年、広島で平和を学ぶ

広島平和学習に城南・城北中学校から10名の中学生が参加

広島

今年は、戦後 70 年という節目の年であることもあり、私にとっては、あらためて「戦争」とは何か、「平和」とは何かを考える年となりました。今年初めて被爆者の平均年齢が 80 歳を超え、被爆体験者が少なくなってきた今、私たちがその思いや戦争することの悲しさを語り継いでいかななくてはなりません。あの日の朝、火とともに分速 440 m の爆風が人々を襲いました。土埃が空へ舞い上がり、空は暗くなりました。川にたくさんの人々が飛び込み、そのまま力尽きて亡くなっていきました。資料館には、放射線で汚染された雨水を飲む人々の絵がありました。今でも遺族の方々は慰霊碑に水を供えるそうです。放射線の与える影響はひどいもので、髪が抜け落ち、皮下出血により紫斑ができてしまったり、数年後にはガンになったりします。家族への伝言が書かれた壁や、熱でくっついた銅銭、着物の模様が肌に焼きついてしまった人など、原爆の恐ろしさをひしひしと感じました。広島は、原爆のため 75 年間は「草木も生えない」と言われていましたが、現在は復興を果たし、今年も木々は新しい芽を吹いています。もう二度とこの美しい地球から緑を奪うようなことがあつてはなりません。核兵器をなくすため、まずは私たちが、広島で学習したことを多くの人たちに伝え、自分のこととして感じてもらえるようにしたいと思います。そして、原爆の恐ろしさや戦争の悲惨さを発信し、近い将来、私たちが世界に向けて訴えていかなければならないと思います。

城北中学校 佐藤 琉生

のは歴とした戦争犯罪だと思います。その結果がこの惨劇で、多くの方が亡くなり、また多くの方が後遺症に悩まされています。被害者の中には米軍の捕虜も含まれていたとい

木島平村

幻の滝「樽滝」
この秋は10月25日に落水します

一昨年から行われている秋の樽滝落水が、10月25日（日）に行われます。
紅葉の岩肌に映える「樽滝」をぜひお楽しみください。

■日時
10月25日（日）
8:30～16:00
■場所
木島平村糠千地区
付近（国道403号線沿い）
■問合先
木島平村観光協会 ☎82-2800
※周辺には駐車場がありませんので、係員の指示に従ってください。



野沢温泉村

野沢温泉村の魅力を発信
ふるさと物産センター ねんりん「秋の収穫祭」

野沢温泉村の
おいしい「秋の
収穫祭」。国道
117号線、北信
州みゆき農協市
川組合センター
近くの「ふるさ
と物産センター
ねんりん」で行
われます。
きのこ汁のサービスがありますので、ぜひお出かけください。野沢温泉村の野菜やきのこ等農林産物の直売もしています。大好評のおいしいソフトクリームもありますよ。

■開催日
10月25日（日）
■時 間
10:00～15:00
■会 場
ふるさと物産センター ねんりん
■問合先
野沢温泉村観光産業課 ☎85-3114



栄村

栄村のおいしい味覚をお楽しみください
実りの秋は栄村へ、栄村収穫祭を開催します！

収穫の秋は栄村のおいしい味覚を堪能しませんか。栄村では、右記のとおり収穫祭を開催いたします。今年もＪＡ北信州みゆきの農協祭と合同開催になります。新米にキノコなどおいしいものをたくさん用意して皆さまのお越しをお待ちしています。また、太鼓演奏やコンサートなどのイベントも予定していますので、ぜひご来場ください。

日 時
10月18日（日）
8:30～
会 場
栄村村民広場
（栄村役場）
内 容
新米やきのこの販売・試食
餅つき、太鼓演奏、コンサートなど
問合先
栄村役場産業建設課 ☎0269-87-3111



石川県 七尾市

Nanao City



観光列車「花嫁のれんに乗って七尾へ行こう！
10月3日運行開始！
JR 七尾線観光列車「花嫁のれん」が、10月3日から走ります。土日祝日を中心に＜金沢ー七尾ー和倉温泉間＞を1日2往復運行します。
さらに、石川県七尾美術館では、七尾出身で安土桃山時代に活躍した画聖・長谷川等伯の「松竹図屏風」「猿猴図屏風」を本邦初公開！
初物づくしの七尾に遊びに来ませんか。
長谷川等伯 特別企画
「本邦初公開！よみがえった等伯水墨画を中心に」
期 間 9月19日（出）～10月25日（日）（祝日を除く月曜日は休館）
場 所 石川県七尾美術館
問合先 七尾市観光協会 ☎0767-53-8424



石川県 小松市

Komatsu City



第40回どんどんまつり 開催
ステージパフォーマンスや輪踊りコンテストなど、催しものが盛りだくさん。また、今年はアジア麺ワールドやインポートフェアの開催、音楽祭やものづくり理科実験コーナー、グルメ横丁やお茶会などの出店もあります。グルメやフリーマーケットのある「歌舞伎市」の同時開催もあり、見て楽しい、食べて楽しい、小松のにぎわいを感じられるお祭りです。
日 時 10月11日（日）
会 場 JR北陸本線小松駅周辺
問合先 小松市どんどんまつり実行委員会事務局（小松商工会議所）☎0761-21-3121



このコーナーでは、北陸新幹線の延伸をひとつの契機に、交流人口の増加と地域経済の活性化を図ることを目的に飯山市と観光交流都市協定を締結した都市の観光情報をご紹介します。各都市の魅力を感じていただき、新幹線に乗って訪れてみてはいかがでしょうか。

市内のできごと

ご先祖への感謝の気持ちを込めて盆踊り
信越からす踊り大会が開催されました

8月16日 戸狩温泉 湯の湯駐車で17回目
8月16日、太田地区の戸狩温泉 湯の湯の駐車で17回目の信越からす踊り大会が開催されました。

この日は市民をはじめ、お盆で帰省されている皆さん、夏の合宿で来られている学生、長野市長沼・十日町市松之山からす踊り愛好家の皆さんなど約200名の方々が来場され、盆踊りを楽しみ、夏の風情を堪能しました。からす踊りは、400年前にこの地に伝えられたと言われて、平成16年に市の無形民俗文化財に指定されました。太田地区では毎年、飯山からす踊り保存会、戸狩観光協会などで構成する実行委員会が主催し同大会が開催されています。からす踊り保存会会長の鈴木稔さんにはぎやかになった会場を見ながら「いつまでも今日のように大勢の人が来て盛り上がりた嬉しい」と話してくれました。



住み慣れた地域でいつまでも暮らし続けるために
地域包括ケアを考えるシンポジウムが開催されました

8月22日、公民館講堂で飯山市地域包括支援センター主催による「地域包括ケアを考えるシンポジウム」が開催され、約100人の方が来場されました。
今回は「ふるさとでいつまでも暮らし続けるために」をテーマに講演、シンポジウムが行われました。「地域包括ケアー私たちの暮らしを中心にすえたトータルなケアのしくみづくり」を演題とした講演で講師の安田貴恵子県看護大学教授は地域包括ケアシステムの意義を述べ、「市民一人ひとりが10年、20年後の生活を描くことが重要。つながることへの手間はおしまないでほしい」と話されました。

8月22日 公民館講堂

続いて行われたシンポジウムでは、介護者家族、民生児童委員、医師、市長が家庭介護や高齢者の見守りなどについて意見を述べました。介護者家族の方は、「周囲のサポートと家族の連携が大事。地域でさまざまなサポートが受けられ、介護する人の負担が少しでも軽減されれば」と母親の介護を続ける体験を踏まえ話されました。



北陸方面から寺町飯山を訪れる
北陸新幹線ミステリーツアー開催

8月28日 正受庵、愛宕町ほか
（株）読売旅行の北陸の各営業所と北陸新幹線沿線の各市観光協会のタイアップ企画として開催されている「北陸新幹線で行く！日帰りミステリーツアー」。飯山駅にも8月28日、第一陣として46人が降り立ち、市内等散策を楽しみました。
この日、一行は駅から斑尾の希望湖、中野市の信州フルーツランドを散策、昼食後は案内人のガイドのもと寺町散策を楽しみました。
このツアーは新幹線の中で初めて行き先を知らされるというもので富山県高岡市から参加された50代の女性は「飯山に来たのは初めて。お寺がたくさんある珍しい町という印象を持った」と旅の感想を話してくれました。
同ツアーは9月30日まで行われる予定で総勢約1000人のお客さまが飯山を訪れる予定です。



地域の食材「スノーキャロット」を使って
戸狩小学校6年生が焼き菓子を販売しPR

8月23日 飯山さわごさ会場
戸狩小学校の6年生23人は総合的な学習の時間で地元食材であるスノーキャロットを使った焼き菓子を開発し、市内の菓子店「サン・ローラン」の協力の元、8月23日「飯山さわごさ」会場でマフィンとマドレーヌを販売しました。
生地や中のジャムにスノーキャロットを使い、魅力を表現した「じっくりキャロットまふいん」と「～雪の中をたえぬいた～がまんどれーぬ」の2種類の焼き菓子は口いっぱいスノーキャロットの風味が広がり食感も楽しめる力作で、2時間半で用意した約480個が完売となりました。
会場では児童が協力し合って販売、宣伝を行いました。同校の山崎文菜さんは「見知らぬ人にチラシを配るのはとても緊張したが、大勢の人が買ってくれたので嬉しかった」と話してくれました。

